

報道機関各位

2016年12月1日
株式会社阪急阪神ホテルズ

未来のホテルエを育てるECC国際外語専門学校（ホテルコース）卒業制作
2日間限定の福島県復興支援チャリティカフェ「Café Rapport」に協賛
“接客トレーニング講師派遣”と“ケーキの提供”を行います
2016年12月10日（土）・11日（日）開催

株式会社阪急阪神ホテルズ（本社：大阪市北区 代表取締役社長：藤本^{ふじもと}和秀^{かずひで}）は、学校法人山口学園「ECC国際外語専門学校（ホテル・観光学科 ホテルコース）」の卒業制作である“福島県復興支援チャリティカフェ「Café Rapport」”に協賛し、接客トレーニング講師の派遣とケーキの提供を行います。

当社では、福島県復興支援チャリティカフェの開催にあわせ、人材開発部・接客統括マネージャーを事前に派遣し、カフェを運営するにあたって必要な接客技能をレクチャーするとともに、当社パティシエが福島県産のリンゴを用いたチャリティカフェ限定のケーキなどを計400個用意して提供します。

当社がこれまで培ってきた接客技能やケーキを、ホテル業界の将来を担うべく専門学校で学んできた学生たちに提供、応援することで、未来の人材育成につなげてゆきたいと考えています。

期間限定カフェ“福島県復興支援 チャリティカフェ「Café Rapport」”に関する内容は次ページのとおりです。



当社の接客統括マネージャーによる
事前トレーニングの様子



福島県産りんごを使ったキャラメルショコラ
(イメージ)

“福島県復興支援チャリティカフェ「Café Rapport」^{カフェ ラポール}”概要

- 企画名 学校法人山口学園
E C C 国際外語専門学校（ホテル・観光学科 ホテルコース）2 年生主催
福島県復興支援 チャリティカフェ「Café Rapport」^{カフェ ラポール}
- 日 時 2016 年 12 月 10 日（土）、11 日（日） 10：00～19：00
- 場 所 大阪市北区芝田 1-16-1 阪急電鉄本社ビル 1 階 ティーラウンジ
- 内 容 福島県復興支援チャリティカフェ「Café Rapport」^{カフェ ラポール}は、E C C 国際外語専門学校（ホテル・観光学科 ホテルコース）で接客技術やホスピタリティ精神を学んだ学生たちが、2 年間の修学の集大成として開催する卒業制作で、本年度で 6 回目を数えます。カフェの企画立ち上げから当日の運営まで、全てを同校生徒が担当し、カフェの売上は震災復興支援金として、全額が福島県に寄附されています。なお、2011 年からの寄附総額は約 3 百万円になります。

（※イベント詳細はこちら <http://kokusai.ecc.ac.jp/event/cafe/>）



ホテルコース学生

【資料配付先】大阪商工記者会、青灯クラブ

※本日、E C C 国際外語専門学校ならびに福島県からも、福島県復興支援チャリティカフェに関するお知らせが配信されています。

※福島県復興支援チャリティカフェの取り組みは、梅田地区で展開される「梅田スノーマンフェスティバル 2016」連携イベントの一つでもあります。

このリリースに関するお問い合わせ先

株式会社阪急阪神ホテルズ 営業推進部 / ^{まつい なおや かきうち よしき やまの けいた}松井 直也・垣内 良紀・山野 敬太

Tel：(06) 6377-5743 Fax：(06) 6486-3322

Mail: k-yamano@hankyu-hanshin-hotels.com